

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年6月21日(2023.6.21)

【公開番号】特開2022-76910(P2022-76910A)
 【公開日】令和4年5月20日(2022.5.20)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-089
 【出願番号】特願2020-187563(P2020-187563)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和5年6月13日(2023.6.13)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

20

所定の判定結果を導出可能な判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいた演出表示を表示手段において表示可能な演出制御手段と、

遊技者による操作が可能であり、前記表示手段において表示変化を付与することが可能な複数の操作部と、を備え、

前記複数の操作部として、第1操作部と第2操作部とを有し、

前記演出制御手段は、

前記表示手段において、前記判定結果を示す変動表示を実行可能であり、

30

前記変動表示中の所定期間において、前記第1操作部を模した模擬画像の表示が行われることを示唆する特別前兆表示の表示を行ったのち、前記模擬画像の表示が行われる特別操作演出を実行可能であり、

該特別操作演出において、前記第1操作部に対する操作が行われたことに基づいて前記判定手段の判定結果を示唆可能とされ、

前記所定期間よりも前または前記所定期間の少なくともいずれかにおいて前記第2操作部に対する操作が行われ、該操作によって特定の条件が満たされた場合、特定表示が表示可能とされ、前記特別前兆表示が表示されているときに該特別前兆表示よりも表示優先順位高く前記特定表示が表示されていることで、該特定表示が表示されていないときよりも前記特別前兆表示の視認性が低下された状態とするものであり、

40

前記第2操作部に対する操作が行われ、該操作によって特定の条件が満たされた場合に表示される前記特定表示は、遊技者が、1回の前記変動表示中に複数回表示させることが可能であり、

前記第2操作部に対する操作が行われ、該操作によって特定の条件が満たされた場合に表示される前記特定表示は、遊技者が、1回の前記変動表示中の任意のタイミングにおいて表示させることが可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0002

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、操作部への操作が有効になる前のタイミングで、操作が有効になることを示唆する特別な前兆表示を表示したのち、操作部への操作が有効である期間に操作部が有効となっていることを示す操作部を模した操作部模擬画像を表示して、操作部への操作を遊技者に促し、操作部への操作に基づいて、特別抽選結果が大当たりであることの期待度を示唆する遊技機が知られていた（例えば、特許文献1）。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2011-125549号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0004】

ところが、前兆表示および操作部模擬画像を用いた操作部演出の際、表示装置では様々な表示が行われ得ることからその表示態様によっては遊技興趣の低下を招くおそれがあった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

30

[手段1]に係る遊技機は、
所定の判定結果を導出可能な判定手段と、
前記判定手段の判定結果に基づいた演出表示を表示手段において表示可能な演出制御手段と、
遊技者による操作が可能であり、前記表示手段において表示変化を付与することが可能な複数の操作部と、を備え、
前記複数の操作部として、第1操作部と第2操作部とを有し、
前記演出制御手段は、
前記表示手段において、前記判定結果を示す変動表示を実行可能であり、
前記変動表示中の所定期間において、前記第1操作部を模した模擬画像の表示が行われることを示唆する特別前兆表示の表示を行ったのち、前記模擬画像の表示が行われる特別操作演出を実行可能であり、
該特別操作演出において、前記第1操作部に対する操作が行われたことに基づいて前記判定手段の判定結果を示唆可能とされ、
前記所定期間よりも前または前記所定期間の少なくともいずれかにおいて前記第2操作部に対する操作が行われ、該操作によって特定の条件が満たされた場合、特定表示が表示可能とされ、前記特別前兆表示が表示されているときに該特別前兆表示よりも表示優先順位高く前記特定表示が表示されていることで、該特定表示が表示されていないときよりも前記特別前兆表示の視認性が低下された状態とするものであり、
前記第2操作部に対する操作が行われ、該操作によって特定の条件が満たされた場合に表

40

50

示される前記特定表示は、遊技者が、1回の前記変動表示中に複数回表示させることが可能であり、

前記第2操作部に対する操作が行われ、該操作によって特定の条件が満たされた場合に表示される前記特定表示は、遊技者が、1回の前記変動表示中の任意のタイミングにおいて表示させることが可能である

ことを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50